

二文字しりとり&段駄羅

2024/8/28

こじままじこ (小島裕子)

子供の頃の夏休み。高校野球の決勝戦が終わると一気に自分の周りの雰囲気が変わったように感じました。それまでの自由気ままなゆっくり過ぎている時間から一転、夏休みは残り少ないのだと気づかされ宿題のことが心に迫り、いそいそと宿題の算段をしたものでした。

以前は高校野球が終わると風に秋の気配を感じたものですが、最近ではまだまだ夏真っ盛りですね。

【二文字しりとり】(内職) オノマトペ&重ね言葉で

クルミをカリカリ かりんとぼりぼり ボリボリ腕搔く
かくかくしかじか 時間が無い無い 内職セカセカ
急かすなコラコラ 子等がドタバタ バタバタする家(うち)
団扇に絵を描く 描くのは百枚 参ったヤレヤレ
やれよ遣りかけ 描けぬ良い絵が 絵柄はスマレ 未練タラタラ
タラレバの苦悩 納品 5 時か 時間が来る来る (先頭に戻る)

【段駄羅】

今どきの 高校生の／光合成の 反応か
風邪気味で 早退した子と／そうたいしたこと なさそうだ
天気よし 家族出かける／加速で駆ける ハイウェイ
美しい 聖歌の響きで／盛夏の日々来て 今日も汗
紫蘇刻み 新たに香る／あらダニがおる カーペット